

パーカッションワークショップ

「ちょっとしたことで打楽器が上手く聞こえる?!」

～合奏の中での打楽器奏法マル秘講座～

日本の打楽器界を代表するグループ「パーカッション・ミュージアム」を講師に、指導者向けと演奏者向けを対象としたパーカッションワークショップを開催します。打楽器の知識を深めたい方、どうぞご参加ください！

日 時：5月8日（土） 12:00～15:00
会 場：長岡リリックホール・シアター、第1スタジオ
講 師：パーカッション・ミュージアム
コ ー ス：①指導者向け（アマチュア団体又は学校の部活動等で指導的立場で活動している人を対象）
②演奏者向け（中学生以上で打楽器を演奏している人を対象）
定 員：①20名程度 ②50名程度 ※応募多数の場合は抽選
受 講 料：[一般] 1,000円 [中学生及び高校生] 500円
申 込 方 法：下記受講申込書に必要事項をご記入の上、持参、郵送、ファックス又はメールで下記までお申し込みください。



講師：パーカッション・ミュージアム

申込締切：4月18日（日）

その他：「②演奏者向け」の受講を希望する方は、当日、普段使用しているスティック、スネアドラム、スタンド及びチューニングキーをご持参ください。

お問い合わせ：(財) 長岡市芸術文化振興財団 事業課「パーカッションワークショップ」担当
〒940-2108 新潟県長岡市千秋3丁目1356番地6
TEL0258-29-7715 FAX0258-29-7722 e-mail:lyric@nagaoka-caf.or.jp

主 催：(財) 長岡市芸術文化振興財団

後 援：長岡市教育委員会 協 力：パール製造楽器（株）



《内 容》 ※①②共通事項…講師の模範演奏

①指導者向け

- 1 各楽器の仕組み
- 2 各楽器の調整&チューニング方法
- 3 各楽器の奏法&スティックやマレットについて
- 4 指導方法
 - a 合奏の中での留意点
 - b 練習台を用いた練習方法

②演奏者向け

- 1 スネアドラムを中心として
 - a 楽器の仕組み、調整、チューニング方法
 - b 基本的な奏法（一つ打ち、ロール等）
 - c 練習台を用いた練習方法
- 2 シンバル、タンバリン、トライアングル等の奏法

【パーカッション・ミュージアム プロフィール】

1996年4月に「打楽器本来の“特徴”“表現”“響き”を重視した打楽器・マリンバオーケストラ」として当時読売日本交響楽団首席奏者であった菅原淳（現東京音楽大学准教授）のもと結成。翌年カザルスホール（現日本大学カザルスホール）でデビューコンサートを開催。以降年1回のペースで現在は紀尾井ホールで定期公演を開催している。

レパートリーは打楽器アンサンブルの古典的作品から毎年行っている現代の作曲家への委嘱作品、またオリジナルアレンジによるクラシックの名作まで幅広く、それらを通して打楽器アンサンブルの新たな可能性を追求している。CDはキングレコードより4枚、ジャパンパーカッションセンターより9枚をリリース。その他、NHK-TV「わがままオーケストラ」、横浜美術館、浜離宮朝日ホール、ハーモニーホール福井、水戸芸術館、みなとみらいホール他からの依頼公演、日本現代音楽協会「DAGAKU-1」、北九州音楽祭等に出演。一方でスクールコンサートにも積極的に出演し、2002～2005年には高校生を対象とした「サントリーホールで音楽しよう」（サントリーホール主催）に出演。コンサートと共に事前に参加高校に対してアウトリーチ活動を行い好評を博した。

メンバー：加藤恭子、木村達志、久保昌一、堀尾愛、松下真也、村居勲、村瀬秀美、横田大司、和田光世

「パーカッション ワークショップ」受講申込書

ふりがな 名前： _____ (男 ・ 女)

住所：〒 _____ TEL： _____

職業： 中学生 高校生 専門学校・大学生 社会人

コース： 指導者向け 演奏者向け ※演奏者向けを希望する方は、普段使用しているスネアドラムをご持参ください。

学校名又は所属団体名など： _____

講師に学びたいこと： _____